

○自主的に学ぶ姿勢を身に付ける

○思いやりの心を大切にする

○自律し生活リズムを確立する

LOVE<sup>3</sup>

～ 自分も相手も周りも大切に～

2024/9/6(金)

学年主任発行

No.16

## 愛を伝えるツール 「言葉」

今回の通信では、学年テーマである「愛」をつたえるツールとして「言葉」について考えてみたいと思います。言葉の大切さについて考えると、その影響力の大きさに驚かされます。言葉は私たちの考えや感情を表現する手段であり、他者とつながるための橋渡しでもあります。一つ一つの言葉には力が宿っており、その選び方次第で、相手に勇気を与えたり、逆に傷つけたりすることができます。

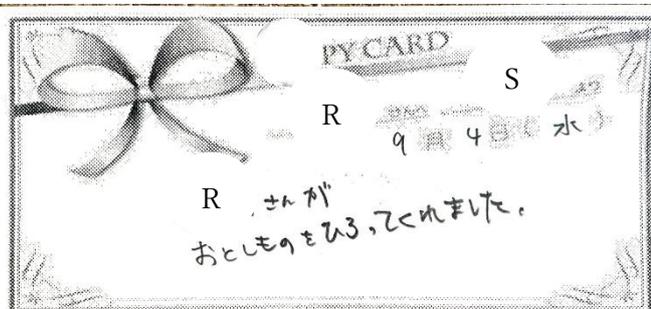
言葉を使って、私たちは喜びや悲しみ、希望や悩みを共有します。日々のコミュニケーションの中で、親しい人との言葉がけや、誰かへの気配りの言葉が、その関係性を深めたり、癒したりします。反対に、無神経な言葉や配慮のない発言は、意図せずに相手を傷つけることがあります。

また、言葉には変化をもたらす力もあります。ポジティブな言葉は人々に励ましを与え、未来への希望を見出させることができます。逆に、ネガティブな言葉は暗い影を落とし、時にはその影響が長引くこともあります。



言葉を大切に使うことで、私たちはより良いコミュニケーションを築き、理解し合う関係を深めることができます。思いやりのある言葉を選び、相手を尊重することで、心が通い合い、共感と信頼が育まれます。言葉の力を信じ、その大切さを心に留めることは、私たち自身の成長と人間関係の豊かさにつながるのです。

今一度、自分自身の発する言葉に心を向けてみましょう。相手も自分も温くなるような、「愛のある言葉」を意識していきたいですね。



### 今週の言葉

自分のことより、ちょっと他人のことを考える。

こんな事ができる人を心豊かな人という。

雪山隆弘

### 保護者の皆様へ

2学期が始まって2週間が経ちました。子どもたちは元気に登校し頑張っています。しかし夏休みの影響で、遅刻する人や疲れから体調を崩している人もいます。ご家庭でも子どもたちの様子見ていただき、気になる点があれば気軽にご連絡ください。2学期も1学年職員一丸となって、41期生とともに頑張ります。今後ご理解ご協力のほど、よろしく願いいたします。 学年主任 大城盛浩